

貴金属ETF証拠金取引

WEEKLY REPORT

2025/12/01号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一

取引所株価指数証拠金取引

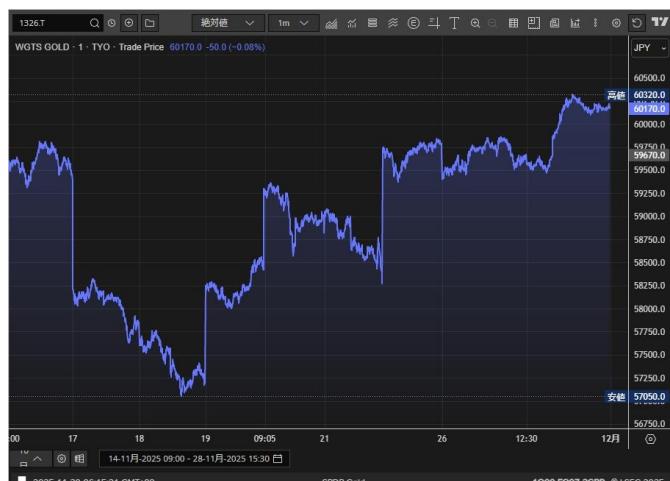
くりっく株365



【ゴールドマーケットの現状】

円建てゴールド歴史的高値更新！

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



Thanksgiving holidayで米国は木曜日から実質的に休暇に入ることで大きな動きは予想していましたが、ゴールドは特別な材料がないまま上昇。金曜日には4200ドルを超えて上昇し、4230ドルというほぼ一ヶ月ぶりの高値で終わりました。この日はCMEのシステムが東京時間の昼前から夜11時過ぎまでシステム障害で止まったこともあり、その後により買いが集まったのかもしれません。しかし10月20日の4381ドルの高値から急落、その後続いてきた訂正局面で、弱いロングの売りがほぼはけてしまったことが、先週の急騰につながったのではないかと思います。この調整局面で売り手は、上昇局面に乗っかった短期筋の利食いもしくは損切り売りであり、おそらくは新規ショートの売りではないでしょう。もし新規のショート売りも入っているとするならば、そのショートカバーもこの上昇の背景にあると考えます。ロングのポジション調整の売りは終わり、もはや売る投資家がいなくなつたということです。残ったのは長期的投資家の買いになります。この長期的投資家が、調整期間の間に、弱いロングからの売りを安くゴールドを買えるチャンスと喜んで買っていました。（筆者もその一人です。）そしてそれ以上下がらなくなると、今度はマーケットは買い手ばかりとなり、安値を拾えなかつた投資家も買い始めるということが、まさに先週起つたのだと思います。他にゴールドの支援材料になつたのはStable Coin発行のTether社が第三四半期に26トンのゴールドを買い、Stable Coinの裏付け資産としてゴールドを100トン以上保有しているというニュースでしょう。この第三四半期の買いは世界のどの中央銀行をも超える数字であり、今後この業界からのゴールド買いは新たな需要として大きなインパクトをゴールドマーケットに与えるでしょう。ゴールドを囲む状況は強材料ばかりが目立ちます。円建てゴールドは新歴史的高値で一週間が終りましたが、ドル建てゴールドも年内に再び新高値をつけてもおかしくないと思います。

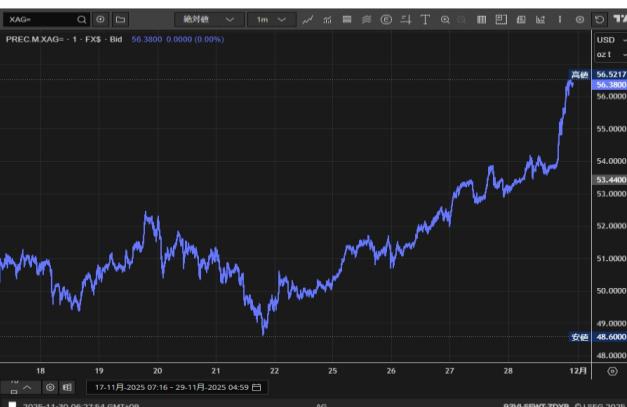
本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

貴金属ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

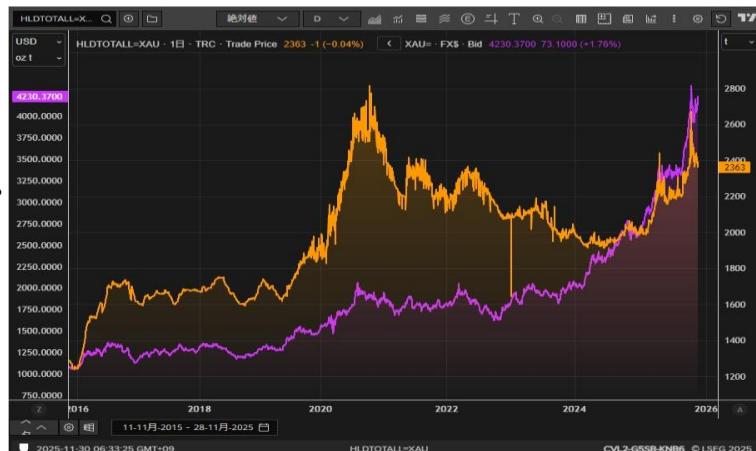
50ドルで始まった一週間でしたが金曜日の引けはなんと56.50台まで上昇し、10月につけた54.47という歴史的高値をあっさりと、それも大きく更新しました。金銀比価は74まで急低下。恐ろしいくらいの上がり方がシルバーらしいと思います。供給不足というベースがあるため、これでもまだ上値余地は大きいと考えます。つい先週50ドル割れは買いと言い積極的に買ったのは正解でした。



「プラチナの現状」

プラチナ上昇の材料はやはり中国の広州期貨交易所 (GFE) にプラチナとパラジウムが27日に上場されたこと。上場当日

(木曜日) 翌日 (金曜日) ともにオープンである日本時間10時にプラチナは急騰しました。中国の投資家にとって初めて売買できるプラチナのマーケットとなります。今後より世界のマーケットへの影響は大きいでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】<http://jbma.net>

【E-mail】info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

